



クリズナー * L2 *
だれも読まない本の図書館

Buchanan Library Fellows 2023F



今日、カメさんはあまりおなががすいていません。学校はつまらないです。
カメさんは友達がいません。



すうがくのじゆぎようがおわったとき、キツネせんせいがいいました。「風」
はん を食べましょう！」
カメさんは、風ごはんが きれいです。

でも、カメさんは本があります。カメさんが読んでいる本のなかの人はうれしそうです。どうして？



本のなかでは、人がぼうけんをしています！カメさんもぼうけんをしたいです。もりのなかを歩きましょう！





なんてこった！カメさんは、今、どこにいるか 分かりません！カメさんは 本
のなかの人じゃないです。どうしたら いいですか。



てく。。。てく。。。てく。。。カメさんは しばらく歩いていきます。たぶん
そろそろ 学校に かえった方がいいです。



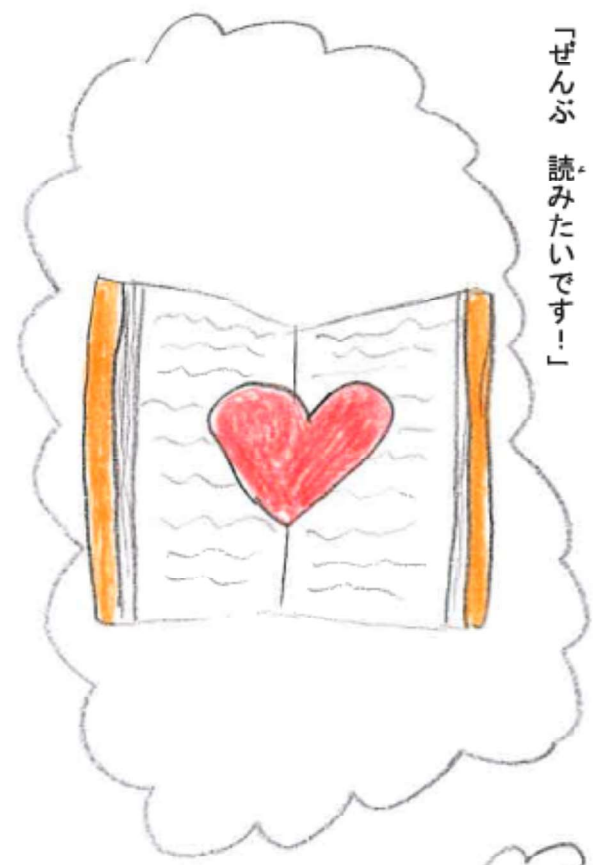
「図書館は、大きくて、きれいです。なんぜんさつも、本があります。」
「ここには、どんな本がありますか。」
カメさんは、ききました。
「ここにあるのは、だれもよまない本です。」



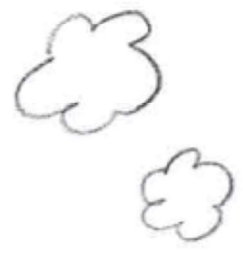
「これは、何ですか。ドアですか。」
「こんにちは！」
と、知らない人は、いいました。
「だれですか。」
カメさんは、ききます。
「図書館いんですよ。名前は、フクロウです。」
「カメです。はじめまして！私は、どこにいますか。」
「どうぞ、なかへ、おはいりになってください。」



ながい時間^{じかん}がたってから、フクロウさんが かえってきました。「ずっとここにいては、いけませんよ。」
フクロウさんが 話^{はな}しました。



フクロウさんが いいました。
「これは、みんな だれもが わすれた本^{ほん}ですよ。」
「とまって、いいですか。」
カメさんは ききました。
「ぜんぶ 読^よみたいですよ！」





つぎのひ、すべてが
ふつうです。カメさんは
まだ かなしいですが、今
本

12



「せんせいも こりようしんも カメさんのことを しんばいしますよ。」
カメさんは とてもかなしいですが、分かります。
「ありがとうございます！」
カメさんは いいました。そして、カメさんは、うちへ 歩きはじめました。

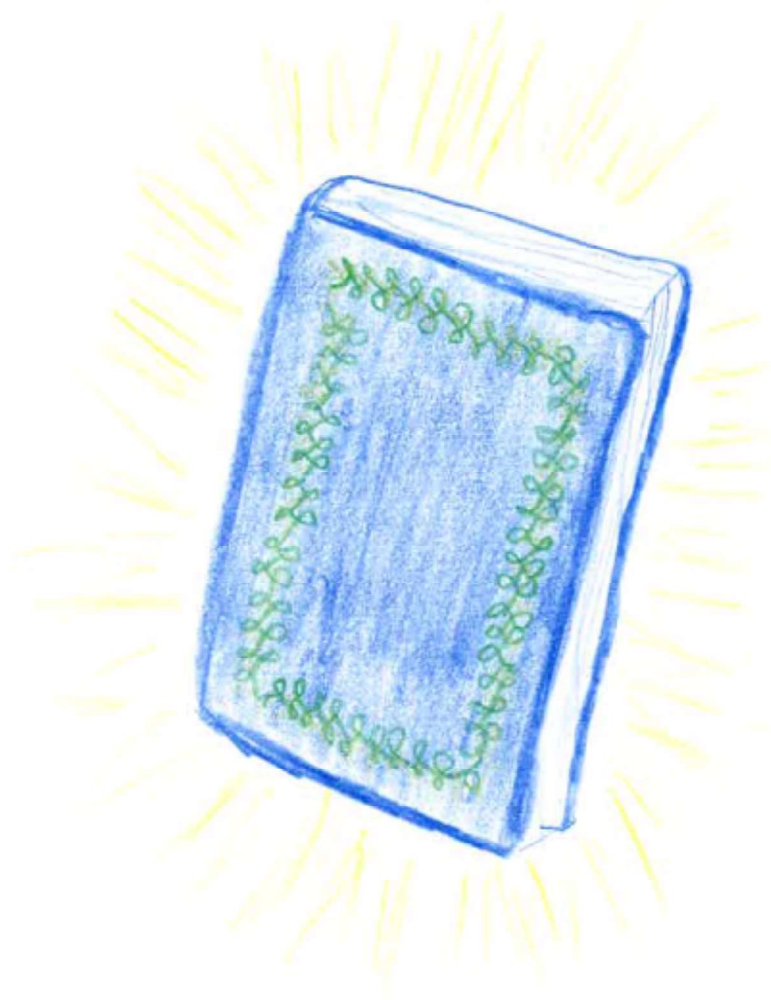
11



カメさんが、ネズミさんに
読んでいる時、みなさんは
(おもしろそうですね！)
本をみせます。カメさんと
いっしょに本を見たいと
ネズミさんが本を
おもっています。

「はい！」
「見たいですか。」
「何を、読んでいますか。」
「はい！」

ネズミさんが、ききました。



昼ごはんの時間に、何か新しく、すばらしい読みものがあります。



カメさんは ききました。
「みなさんも 見たいですか。」
みなさんは いいました、
「はい！」
「それなら 私に ついてきてください！みなさんに みせますよ！」
もりのなかを、みなさんが カメさんに ついていきます。



今、みなさんは 図書館に行きます！今、みなさんは 本を読みます！今、みなさんは 昼ごはんの時間が 大好きです！



今、図書館は新しい名前がいますよ。